

ひまわりネットワークの報告

6/27に行われた司法と福祉の勉強会「ひまわりネットワーク」にて、弁護士や高齢者福祉の関係者等に向けて、市内で活躍している障害福祉に携わる職員が、知的・精神・発達障害の解説を行いました。
障害のある人やご家族が、どこに相談しても安心して対応してもらえるよう、今後も「司法と福祉が当たり前」に連携できる」を目標に取り組みを重ねてまいります。

解説した職員の写真	ほっとわっと 桑田さん	エール 三田さん
サポートネットワーク松戸 江波戸さん	カーラ 大友さん	

講演会・研修会のご案内

『松戸市障害者差別解消法講演会 発達障害の子ども及び保護者への支援』

【日時】平成29年9月28日(木) 開演9:45~11:45 【場所】松戸市民劇場 ホール 松戸市本町11番地の6 【主催】松戸市障害福祉課 【定員】300名 【参加費】無料 【対象者】放課後等デイサービス事業所、児童発達支援事業所、保育所、幼稚園、放課後児童クラブなどの職員 【申し込み】有り▶松戸市障害福祉課 ☎047-366-7348(担当:川村・北川原・飯島)まで 【問い合わせ】申込先同様
【内容】発達障害児の本人・ご家族へのアプローチについて、発達障害児と関わる機会のある事業所の職員向けの研修です。講師:立石美津子先生

『こどもフェスタinとうかつ ～五感にはたらく暮らし～』

【日時】平成29年10月29日(日) 開場13:30~16:00 【場所】千葉県立松戸特別支援学校 松戸市栗ヶ沢784-17 【主催】東葛地域医療的ケア連絡協議会 【参加費】無料 【対象者】松戸市・流山市・柏市・我孫子市・野田市在住の医療的ケアが必要な児や慢性的な疾病を抱える児とその家族並びに支援者など 【申し込み】千葉県松戸健康福祉センター(松戸保健所)地域保健課 ☎047-361-2138/FAX:047-367-7554 【問い合わせ】松戸市基幹相談支援センター-CoCo 本誌下の宛て先まで(担当:杉井)
【内容】シンポジウム、五感にはたらく体験ブース、情報提供・相談ブース
★医療的ケアが必要なお子さんや慢性的な疾病を抱えるお子さんとそのご家族が地域で安心して暮らせることを目指すフェスタです。交流や相談の場所として、また支援者同士のネットワークづくりも兼ねています。
★フェスタボランティア募集します。ご登録頂ける方はCoCoまで(9:00~17:00)

★CoCo通信の「研修会・講演会・定例会のご案内」の記事を募集します。
募集要項①障害福祉に関わるもの。②チラシやweb案内があるもの。③主催者に掲載許可をとっているもの。④開催日が本誌発行日から日付に1ヶ月ほど猶予があるもののみ、とさせていただきます。記事のスペースの空き次第となります。詳しくはCoCoへご連絡ください。

●相談回数

電話、訪問、同行、来所、電子メールでの相談と個別支援会議、関係機関との連携を行った回数

平成29年4月 696回
平成29年5月 978回

●編集後記

日頃から子どもの様子を親御さんの次に見ている学校の先生にも、CoCoを知ってもらいたい思いで、支援の一部を漫画にしました。制作において、色々な方からお話を聴かせて頂きました(∇)∞。
! Special Thanks!
・松戸市のスクールソーシャルワーカーさん
・中学の先生、学童のスタッフをしている友人
2017年 8月吉日 mnk

発行 松戸市基幹相談支援センター-CoCo
〒271-0094 松戸市上矢切299-1 総合福祉会館2F
TEL:047-308-5028/FAX:047-366-1138/MAIL:matsudo-kikan@bz04.plala.or.jp

まっどしきかんそうだんしえん
松戸市基幹相談支援センター
ココ通信
2017年度CoCo通信
夏号

〒271-0094 松戸市上矢切299-1 松戸市総合福祉会館 2F
TEL:047-308-5028 FAX:047-366-1138
開所時間:平日 8:30~19:00 休日:土・日・祝



子どもと障害福祉

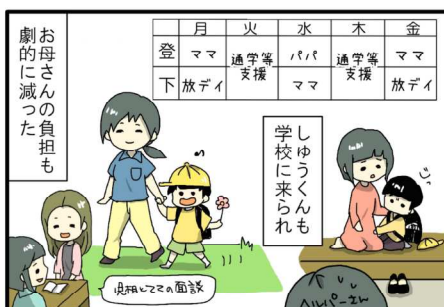
～学校の先生からの相談をうけて～

近日CoCoでは、障害のある子どもに関わる相談が増えています。相談は保護者の方、児童相談所、子どもに関する支援機関など、様々なところから受けています。診断名があり障害が確定している子どもに限らず、「口頃の様子から障害があるかもしれない」「保護者の方にも障害があって養育環境が不安定」という相談内容もあります。
今回は、18歳未満の子どもとそのご家族に、CoCoがどのように関わっているのか、その一部をお伝えします。
学校の先生方をはじめ、子どもに関わるお仕事を担う方々の「困った」を解決するヒントになれば幸いです。



どんな子どもも障害があるなしの前に、“子どもであること”を考えなくてはなりません。それでも周りと同じように生活することが難しい子どももおり、それが配慮されなかったときに、その子にとって社会的障害が作られてしまいます。
そんな時にCoCoでは、子どもに関わる方々や支援機関と一緒に、より本人のためになる生活へ向かえるよう、考えていきたいと思っております。

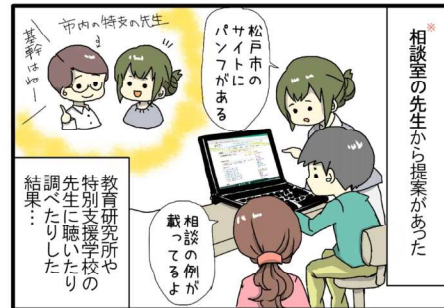
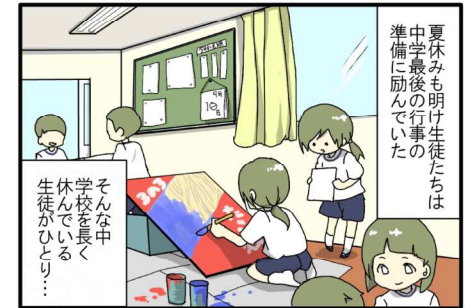
元気に通学するための支援



支援の内容・流れが異なることもありますが、その説明は割愛しています。(CoCoへの相談は無料です)

△物語は一例です。それぞれサービスには利用条件があり、ご家庭によっては利用負担額が発生したり

中学校卒業後の相談先



※相談室の先生...スクールカウンセラー、コーディネーター、スクールソーシャルワーカーなど